

東京向島ロータリークラブ

WEEKLY REPORT

向島

RI会長方針 パリー・ラシン

ROTARY: BE THE INSPIRATION
ロータリー: インスピレーションになろう

会長方針 小川 守一

“よき友と手を携えてロータリーライフを!”

東京向島ロータリークラブ

- 会長: 小川 守一
- 幹事: 杉本 浩志
- 庶務委員長: 今知 也

例会日: 木曜日 12:30~13:30

例会場: 東武ホテルレバント東京

TEL 03(5611)5611 FAX 03(5611)5629

事務局: 墨田区錦糸1-1-5 Aビル6階

TEL 03(5637)4606 FAX 03(5637)4611

URL <http://www.tokyomukoujima-rc.org/>

2019年4月11日(第2391回)例会

本日の卓話

「家の断熱～
欧州を見習おう」

卓話者

メンバー 山本 さん

紹介者 山本さん

4月18日の卓話

「未定」

2019年4月4日 第2390回例会報告

【点鐘・ロータリーソング】

“奉仕の理想”

【来客紹介】

◎ゲストスピーカー

“キャッシュレス決済の動向について”

卓話者 メンバー 藤澤さん

紹介者 藤澤さん

○ビジター

東京東RC 田口典彦氏

【幹事報告】

次週例会後理事役員会があります。

【委員会報告】

○出席率報告・出席委員会(古川さん)

○次年度会長(今井さん)

3/29東京東クラブへ50周年行事の報告に行きました。

○親睦委員会(小林さん)

5月中に家庭集会を計画しています。

○ニコニコ報告(小松さん)

○本日の司会(大河内さん)

【ニコニコBOX】

ビジター

田口典彦氏(東京東ロータリークラブ)

ご無沙汰致しております。

[小川さん] 桜が満開!!

[杉本さん] 4月に入り陽気も良くなってきました。

[滝澤さん] 家内の誕生日にきれいなお花を頂き有難うございます。

[金谷さん] 良い季節になりました。

[猪越さん] 例会に久しぶりに出席出来ました。

[今井さん] 新年度。何もかわらない。

[榎本さん] 少々良い事が有りました。

[大塚(一)さん] 一ヶ月振りの出席です。桜も満開。

[小松さん] うちの近所の神田川の桜満開です。春ですね!

[古川さん] 出席委員長ですが、3月は1ヶ月欠席してしまいました。

[田崎さん] 去る3月29日親クラブである東京東ロータリークラブに出席して参りました。当クラブ50周年記念事業のご案内と、ご協力をお願いして参りました。廣田50周年委員会委員長を初め今井次年度会長、板橋副委員長、田崎4名で行って来ました。

本日合計

39,000円

累計

1,623,000円

【卓話】

4月4日の卓話は、“キャッシュレス決済の動向について”と題して藤澤さんにお話いただきました。

コーディネーターNEWS

■「会員増強と会員維持」

ロータリーには、重要な媒体が三つあります。第一は、ロータリアン、第二は、ロータリークラブ、第三が、国際ロータリーです。

この三つの媒体の中で一番大事なものは何か?それはロータリアンです。

ロータリアンが集まってロータリークラブが作られ、ロータリークラブが世界中から集まって国際ロータリーが成り立っているのです。これら三つの媒体の中核にあるのはロータリアンです。

国際ロータリー(Rotary International RI)とは、クラブの連合体であり、奉仕理念の提唱、ロータリーの拡大、情報媒介、連絡調整をその役割としています。ロータリーの奉仕の理念を社会に提唱することと、奉仕理念を社会に提唱していく拠点としてのロータリークラブを地域社会に創って行くことであります。このことが、会員増強に力を入れている本質的な理由なのです。会員が増えてほしいという本来の目的は、奉仕の理念を理解し、追求し、実践してくれる人々が一人でも多く集まって欲しいからなのです。

この中核となるロータリアンが、減少傾向にあることは大変残念なことです。新しい会員が入会し、それと同じくらいの会員が3年もしないうちに退会し、結局会員数は増えないままです。世界で120万人いる会員は、約20年間増えていないのです。日本では、12万人いた会員が9万人になり、かつては3.5ゾーンあったものが、現在の3ゾーンから、ついに2.5ゾーンになってしまいます。

皆さんのクラブでは、会員が大切にされているでしょうか。一生のお付き合いをしたいと思いながら友と接しておられるでしょうか。半ば無理やり入会させられて、後はほったらかし……。3年も経たないうちに興味をなくし、友情を感じることもなく退会してゆく。

50年も前に、あるガバナーが、会員増強についてこんなことを話されました。「今や原石を磨く時ではないか」、その言葉が忘れられません。仲間を大切にし、一人でも多くの人々の役に立ちたい、地域のニーズに応えるお手伝いをしたい、という善意の人々の集まりであるロータリーの本質を私たち会員が今一度考える時でないでしょうか。この方と出会えてよかったと思えるその仲間を大切にすることから再出発することこそが必要なのでは、と思うのです。

国際ロータリー 理事 三木 明(姫路RC)

| 出席者 | 欠席者 | 出席率 | 前々回の出席率の訂正 |
|-------------|-------------|--------|---------------|
| 会員 39名中 25名 | 14名(出席免除5名) | 73.52% | 81.81% → 訂正なし |